

授業科目 医学一般Ⅱ

【担当教員名】 伊藤 隆	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

福祉の分野は他の多くの学問領域との関連性がある。換言すれば、効果的かつ有効な福祉活動、福祉に関わる研究等を実施する場合、福祉を超えた広い関連領域の学習と知識の習得が不可欠であると思われる。このような意味で医学に関する広い一般的な知識を身に付けることは重要である。実際、福祉活動は医療施設を舞台に行われることも多い。このような観点から、講義では効果的な福祉活動に必要な医学の一般的な知識を講ずる。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

医学は基礎医学、臨床医学、および社会医学に分類される。講義では、これらの事項を網羅し、基礎的でかつ福祉活動に有用と思われる事柄につき、講義する。具体的には、人体の構造と機能、感染症、生活習慣病、神経疾患等の概要、老化と健康、精神保健、公衆衛生学、保健医療行政、健康づくり対策、地域保健対策、医療関連法規等につき講義し、理解を促す。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	公衆衛生学と衛生行政（１）		
2	“ （２）		
3	“ （３）		
4	人口統計		
5	傷病及び受療の状況		
6	医療供給体制（１）		
7	“ （２）		
8	“ （３）		
9	健康づくり対策		
10	地域保健対策		
11	感染症対策、結核対策		
12	精神保健福祉対策		
13	難病対策、臓器移植対策、認知症高齢者対策		
14	医事法制の概要		
15	試験		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	医学一般、第４版、中央法規、新版社会福祉士養成講座１３、福祉士養成講座編集委員会			
参考書	特になし			
その他の資料	必要に応じ作成			

【評価方法】 出席回数、筆記試験による	【履修上の留意点】 特になし
------------------------	-------------------